



だよ サポーター便り

ねん れいわ ねん
2025年(令和7年)
はるごう だい ごう
春号【第19号】

4月になり色とりどりの花が咲きそろそろ季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。年度も改まり、ますますのご活躍のことと存じます。このお便りでは、ココフォーレの取り組みやお知らせなどをお伝えします。

過去のサポーター活動の事例

昨年度のサポーター活動の中からいくつか事例をご紹介します。傾向として、昨年度と同様に家族で在住している外国人からの依頼が多かったです。特に子育て世代からの要望が多く、地域に根ざして生活する現状がうかがえました。

<例>

- 子どものワクチン接種時に看護師との話を通訳してほしい。
- 子どもが保育園に入園することになったが、提出書類の書き方をサポートしてほしい。また、保育園の先生との面談の通訳をおねがしたい。
- 自国の免許を日本の免許に切りかえたい。運転免許証センターでの面接時の通訳をしてほしい。
- 市役所での手続きをサポートしてほしい。
- ココフォーレの広報物を外国語に翻訳してほしい（ココフォーレからの依頼）。

この他、昨年度はオーテピア高知図書館にて開催された「語学ボランティア・翻訳セミナー 高知で学ぶコミュニティ通訳」(R6. 10. 12実施 主催:高知県国際交流協会)において、2名のサポーターの方にサポーター活動の体験談をお話していただきました。

サポーター活動にご協力いただきました皆さま、誠にありがとうございました。また、ご協力を申し出てくださったものの都合があわず活動いただけなかった方々、並びにサポーター活動にお心を寄せてくださった皆さまに深く感謝申し上げます。

サポーター活動は、依頼に応じて言語や活動内容などを考慮し、その条件にあうサポーターの方々に依頼させていただいております。あいにく、条件などが合わず、ご依頼のメールが届かなかった方もいらっしゃるかと思います。高知県に住む外国人の増加に伴い、今後、さらに多様な外国人支援の形が求められることが予想されますので、引き続きご支援ご協力のほどお願い申し上げます。



ココフォーレからのお知らせ

● サポーターガイドラインの改正



サポーター登録時のガイダンスでお配りした「高知県外国人生活相談センターサポーターのご案内(ガイドライン)」を一部修正いたしましたのでお知らせいたします。メールに PDF を添付しておりますのでご確認ください、以前のものと差しかえていただきたく存じます。

赤字部分が修正箇所です→

- ：
- ・
- <ガイドライン p.5>
- 7 その他
- (1) ボランティア保険について
- サポーターとして登録された方には、活動中の事故に備えてボランティア保険に加入していただけます。なお、センターが保険の加入手続きを行い、保険料を負担します。ボランティア保険の対象外の事項等につきましては、自己の責任で対応をお願いします。
- ※原則、活動場所で相談者と待ち合わせすること。
- ※自家用車による事故はサポーター自身のケガのみが対象となる。
- (別紙「福祉サービス総合補償(p5)」参照のこと)

ココフォーレでの法律相談について(法テラスの指定相談場所)

ココフォーレでは法テラスの弁護士による法律相談を行なっています。これまで、手続きのために法律相談の前にも来所していただく必要がありましたが、現在は1回の来所で相談できるようになりました。これにより、遠方からの相談者もより利用しやすくなりました。くわしい内容はココフォーレのHPをご覧ください。

<https://kccfr.jp/shiteisoudanbanbasho-20221215/>

新しい通訳スタッフのご紹介

中国語 麻 福童さん

皆さん、こんにちは！中国の遼寧省から参りました麻福童と申します！日本の歴史(特に長曾我部元親)と美食が大好きです！自分の語学力を活かし、言語面で困っている方の力になればと思い、高知県外国人生活相談センターで通訳・翻訳の仕事を始めました。何か困っていることがあれば、ぜひココフォーレにお越しください！私たちに相談して、一緒に問題を解決していきましょう！

インドネシア語 ハイル ウマムさん

はじめまして、私はウマムと申します。インドネシアのジャカルタ出身で、2020年から高知に住んでいます。現在、高知大学で農業の大学院生です。以前はトマト農園で働いており、農業に関心があります。趣味はカラオケ、風景の写真を撮ることです。将来は高知で自分の農業会社を立ち上げ、インドネシアと日本の文化や農業の交流の架け橋になりたいと思っています。よろしく願います。

今年度のココフォーレの主な取り組み(予定) (詳細が決まったものからHP・SNSに掲載します)

- **出張相談会** 主に在留資格の相談ができます。 四万十市(夏)、南国市(秋)、土佐市(冬)
- **法律相談週間** 弁護士と無料で相談ができます。 9月頃(1週間程度) 2月頃(1週間程度)

外国人や外国人に関わりのある日本人であれば、無料で弁護士相談が受けられます。

サポーター登録者数

118名

(2025年3月末時点)

ガイダンスは、対面またはオンライン(Zoom)で、随時実施しています。登録を希望する方がいましたらお知らせください。

発行:公益財団法人 高知県国際交流協会

高知県外国人生活相談センター(ココフォーレ)

〒780-0870 高知市本町4丁目1番37号 丸の内ビル1F

TEL:088-821-6440 FAX:088-821-6441 E-mail:

consultation@kccfr.jp Website: <https://kccfr.jp>

- サポーター便りの郵送を希望される方はお申し出ください。
- ご質問やご意見等ありましたらお気軽にご連絡ください。